

畜産総合センターよう ン通信

臨時号

○豚コレラの発生に伴う対応について

9月9日(日)、岐阜県の養豚場で豚コレラが発生しました。当所では、発生を受け、当面の間、防疫対応を強化することとしました。県内養豚農家の皆さまに衛生的で安全な種豚の供給を継続できるよう、尽力していきたいと思っております。

つきましては、以下のとおり譲渡方法を変更しますので、御協力の程、何卒お願い致します。

○まずは貴農場での防疫対応再確認と、確実な実施をお願いします。譲渡に際しては、当日農場内で着た衣服・靴等を着用してこない等、改めてご確認をお願いします。

○来所される当日までに貴農場にて異常を発見した場合は、速やかにご連絡をいただき、譲渡を延期する等ご協力をお願いします。

○到着されましたら、消毒ゲート前に設置している動力噴霧器にて、入念な車両消毒等をお願いします。

※初回は当所職員が立会います。詳細な方法については、注文時及び受付窓口にてお伝えします。

○農家選畜については、当面の間中止します。

冒頭に記しましたように、まずは皆様の農場の防疫対応をお願いします。自農場で発生させないことが、当所を含めた周囲の養豚農家の防疫にもつながります。

また、こうした中でも生産を安定継続していくため、当所においても日々の飼養管理等引続き努力し、皆さまに常時品質のよい種豚を供給できるよう努めてまいります。

○農業総合試験場における対応状況

次世代の系統豚開発を担う農業総合試験場においても、以下のとおり防疫対応を強化しています。

◇愛知県農業総合試験場口蹄疫・豚コレラ等家畜防疫対策マニュアル及びPED家畜防疫対応マニュアルにて、県内の各疾病発生状況(リスク度)に応じて段階的に日常の衛生対策及び緊急時の基本的な管理を規程。

◇今回の発生を受け、当面の間、最高レベルの防疫対応に切替え、車両入場制限及び消毒ポイントの増設等を実施。

(連絡先)

◇畜産総合センター

: 0564-21-0201